



まちのレストラン



きらめき亀山21 かめさん

きらめき亀山21広報部
amani@helen.ocn.ne.jp

第32号

2003年11月21日発行

中部の未来創造大賞、大賞を受賞 宿場の賑わい復活一座に

中部5県からの68件の応募中の最高賞

市民掲示板に
よせられた
お祝いのメッ
セージ！



11月12日名古屋ドームで表彰式。出席は橋爪（たまり会会長）、広森（披露目会
実行委員長）岩間、豊田康文、中浦の各皆さんでした。
亀山市民掲示板にも市内外の皆さんからお祝いのメッセージがきています。

大賞受賞おめでとうございます。投稿者：さくら 投稿日：11月13日(木)
亀山のみなさん「こんばんわ」はじめてカキコさせていただきます。
今朝の中日新聞三重版に、亀山市の「宿場の賑わい復活一座」が、中部地方の地
域づくりの活動をたたえる「第四回中部の未来創造大賞」受賞との記事が載って
いました。
岩間さんが以前講演された、東海道亀山宿に屋号看板をとりつけた活動などだ
と思います。みなさん、おめでとうございます。HPを見ると、中部5県からの6
8件の応募の最高賞で、すごいですね！ さすがだと思います。津もがんばらな
ければ・・・と思います。

おめでとうございます 投稿者：くみ 投稿日：11月16日(日)
受賞おめでとうございます。『一座のリーダーもサブも会計も女性です。亀山の
オバチャン（失礼！）、いや女性パワーはすごいものがあります。（要求や文句
ばかり言っていないで）「ともかく汗ながそ・・・！」と予算0から始めました』
と聞いていましたが、ご立派な活動をなさってみえますね。四日市は元気がな
くって・・・近くにいながら、亀山の東海道は一度も歩いたことがありません。近い
うちにお邪魔しようと思っています。ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

お祝い 投稿者：鈴木 投稿日：11月16日(日)
栄えある大賞受賞おめでとうございます。
心よりお祝い申し上げ、さらなるご活躍をご期待申し上げます。

ありがとうございます 投稿者：中浦 投稿日：11月17日(月)
たくさんのお祝いのメッセージ、宿場の賑わいを代表して御礼を申し上げます
思いがけない受賞でみんなびっくりするやらうれしいやらです
ぜひ亀山の東海道とお城見庭園を見にいらしてください、これからのわたしたち
の活動に外からのご意見もお聞かせください

目次：

中部の未来創造大賞 受賞	1
子ども検地 交流の日から KIFA弁論大会	2
アマゾンより皆さんへ 市民交流会実行委員	3
これからの行事予定	4

2003年12月21日（日）
19：30～21：30
「市民交流の日」

市役所3階大会議室
事前申し込み等不要
その日来た人は
みんな仲間！

毎年恒例
第4回市民交流会
「きらめき亀山21」
2004年2月22日（日）
開催決定！
メインテーマは
「みんなで築こ
う輝け亀山」

電子版文芸のページ
「温故知新」
昔を知って創ろう未来！
原稿募集中！
あなたの想いをイン
ターネットで！
詳細は
ホームページで



平成子ども亀山検地 開催

11月8日と9日全国生涯学習まちづくり協会、亀山市社会教育課の指導のもと亀山公園周辺に井田川小、野登小を中心とした小学生と高校生、市民ボランティアの皆さんが集まりました。これは子どもと大人が地域の調査を通じて歴史、文化、自然等を調べ子どものまちづくりへの参加を目指しています。



初日には公園周辺を探索、地域のお年寄りに昔の様子を聞いたり動植物に詳しい大人に現物で説明を受けました。2日目は市内に出て自由にまちを探索。あるグループは折から国政選挙の投票中の市役所出口で「出口調査もどき」始めました。商店街では「なぜ店を閉めてるの?」とするどい質問をしたり子どもの視点からの調査が続きました。午後は研修センターでまとめ作業、感想を述べた全国生涯学習まちづくり協会の方も子ども達のユニークな視点に終始感心していました。

10月21日の市民交流の日「子育てを語る」から

昔の人の言うことはいいことも悪いこともあるが10のうち1でもいいことを覚えていくことが必要では。

朝の挨拶でけんか後でも会話がはじまる。

お父さんはどのように子どもに接したら良いかわからなかったみたい。

子どもには自分(父親)の職場を見せたりした。

父親の参加には育児休暇制度が必要では。

世の中経済すべてでやってきたのが失敗だった。スーパーの買い物を見るとお菓子ばかり。

子育て真っ最中だけど小学校の講演で幼少期が大切と聞く。でも15歳までならまにあう。

父親の役割がなくなった。役割より個人として尊敬される父親にならないと。

父親の育児不参加に日本社会の3悪(パチンコ・飲み屋・休日ゴルフ)がある。

アジアの国では中学までいけるのは少ない。不登校はおかしい。もっと視野を広くしたい。

子育ては2-3歳で決まると思う。泥んこ遊びするとかがたいせつ。

子育て支援をしているがお友達がほしかった。子どもも独り。母も独り。

母乳で育ててやさしい子になった。子どもから学んだことも多い。

子育て支援の施設をどんどん造っていただきたい。

メルトモの活用もいいのでは。お母さんはもっと子どもを生んだら。多産奨励。

家庭教師をしていた家では家政婦さんとインスタント食品がすべてだった。それでもお母さんはかけがえがない存在。子どもは親を見て育つ

第2回『わたしたちと共に暮らす外国人の日本語弁論大会』を開催

秋深まるこの時期、今年も昨年に続き、外国人の日本語弁論大会が開かれました。

11月2日(日)亀山文化会館で5カ国、19名の方々が、日本にきて感じたこと、困ったこと、また良かったことなど、熱のこもった話が次々と語られました。聴衆も述べ120名を越える盛況で、感動で場内も熱気むんむんの感。

小・中学生のAグループでは11名が参加、最優勝は昨年に続き早川 青青さんが、優秀賞にはタイ ジョナタンさんに決まりました。高校生以上のBグループでは最優秀賞には宜保 ラファエロケンさんが、優秀賞には陳 芳芳さんに決まりました。日本の伝統文化を深く研究したいという宜保さんの主張に日本の良さを忘れかけている日本人への警鐘に大いに考えさせられました。是非来年もこの企画が続けられるよう頑張りたいと思います。

古市 記





はるかアマゾンからのメッセージ

猪木さんと記念写真

みなさん こんにちは

JICA日系社会青年ボランティアとして、ブラジル国アマゾナス州マナウス市にある西部アマゾン日伯協会の団体事務として活動をしている渥美智江（亀山市役所休職）です。2002年2月末に日本を出国したのが昨日のように思えますが、もう帰国が間近となりました。無我夢中の一年半でした。マナウスの空港に到着したとき、一面に広がるまばゆいジャングルと、青空高く湧き上がる巨大な入道雲、そして見知らぬ会社の飛行機ばかりが停まっているのを見て、随分遠いところに来たものだと思ったものでした。マナウスは、ブラジルアマゾンのど真ん中に位置し170万人もの人が住んでいます。アマゾンと言うと日本人は、ジャングル・ワニ・ピラニア・環境問題がすぐ頭に浮かびますが、こんなにたくさんの方が住んでいるとは想像できないのではないのでしょうか？（マナウスを一步外に出れば、広大なジャングルが延々に広がっているばかりですが・・・。）



近代的な都市である反面、熱帯雨林性気候の酷暑・高湿度により、小さな虫達や細菌が異常に元気で、日本人である私はひとたまりもなく、次から次へ病気をし、「渥美さんは弱いねえ。」と周囲の人をあきれさせ、心配をかけています。でも、心の方はいつも元気！元気！です。アマゾン開拓最前線で開拓者の健康を預っていた移民一世の方がいろいろとアドバイスをしてくれます。これほど日本と環境の違うところで、心配なく生活できるのは本当に恵まれているなあと思います。これも派遣団体であるJICAや、受入団体である日伯協会による十重二十重の後ろ盾によるものだと思います。戦前や戦後すぐこちらの方に移住されてきた方々は、さぞやご苦労を重ねられたことだと思い、頭が下がります。こちらに住む日系人は2,000人ほどだと言われています。その方達のおかげで、現在日本からやってくる日本人はとても住みやすい環境となっています。スーパーに行けば、高価とはいえ日本食を手に入れることが出来るし、日本食レストランもあるし、運動会も盆踊りもあります。盆踊りでは、たくさんの方々が（ブラジル人まで）浴衣を着込み、提灯のぶら下がった櫓の下で、美しい動作で盆踊りを踊ります。炭坑節以外まともに踊れない私は、恥ずかしくなります。また婦人会の皆さんの手料理のおいしいこと！ここに来て、巻き寿司やおはぎのおいしさに目覚めました。このような具合で、私はここに来てから一度もホームシックになったことがありません。しかし、このように十重二十重で守られている私も一步外を出ればブラジル社会で、言葉が出来ない苦しさを味わいました。日本でだったら簡単に出来たようなことも、こちらでは難しく、何をすることも人の手を借りなければならないような状態は、まるで自分が赤ん坊になったようで、耐えがたいものでした。そのような経験から、日本に帰ったらぜひ外国の人には親切にしてあげようと思うようになりました。皆さんも、街で困っている外国の人を見かけたら助けてあげてくださいね。とても感謝されることだと思います。その際、外国語ができるかどうかなんて問題じゃないと思います。私もこちらで親切なブラジル人達に出会い、本当にありがたく思いました。バスに間違えて乗ったときに、危険な地区であるにも関わらず、震えながら私を正しいバスに乗せるために自分までバスを降りてくれた少女のことなど忘れることが出来ません。長くなりました。後、半年を切りましたが、こちらでの生活を悔いのないように過ごしたいと思います。では、皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

2003年10月 マナウスより 渥美 智江

第4回市民交流会のメインテーマは、「みんなで築こう輝け亀山」

1. 役員

- ・ 実行委員長 清水保治 ・ 副実行委員長 伊藤峰子
- ・ 書記 伊藤幸一 井上和哉 ・ 会計 園田寿美恵

2. 開催場所 第1候補 亀山中学校 第2候補 中部中学校

3. 開催時間 (2004年2月22日 日曜日) 10:00 ~ 16:00

4. 内容

午前（展示・発表）

昼食をはさんで

午後（話し合い）の二部制

詳細については次回以降順次決めていく予定



今後の行事

ぽっかぽかの会 座談会	11月29日(土) 13:30~16:00	あいあい	障害児学級ってどんなところ？
「学校に行こう」	11月29日(土)		
環境展	11月30日(日) 10:00~15:00	総合環境センター	フリーマーケットも開催しています。
きらめき亀山21企画会議	12月1日(月) 19:30~	市役所3F 理事者控室	
亀山の自然環境を愛する会 定例会	12月3日(水) 19:00~21:00	あいあい2F 小会議室1	
第4回市民交流会運営委員会	12月5日(金) 19:30~	市役所	
地域の活性化を考える会 定例会	12月8日(月) 19:30~	市役所3F 理事者控室	
KIFA亀山国際交流の会 定例会	12月9日(火) 19:30~	市役所3F	KIFAMIGO2004ふれあい広場： 交流会について
第4回市民交流会実行委員会	12月10日(水) 19:30~	市役所3F 大会議室	
男女共同参画推進セミナー 簡単:男の料理 座談会	12月13日(土) 9:30~15:00	あいあい	チャレンジ簡単 男の料理 本音で語ろう!女と男
宿場の賑わい復活一座	12月14日(日)		関の町並み保存会との交流を兼ね て和歌山市の湯浅と黒江町見学
ぽっかぽかの会 定例会	12月 日(金) 19:00~21:00	あいあい2F 小会議室2	
ぽっかぽかの会 アート教室	12月 日(日) 10:00~12:00	あいあい2F ふれあい工作室	
宿場の賑わい復活一座 定例会	12月 日(木) 19:30~	市役所3F 理事者控室	
子育て支援「かめのこ」	12月20日(土) 10:00~12:00	児童センター2F 会議室	
定例市民交流の日	12月21日(日) 19:30~21:30	市役所3F 大会議室	テーマは、12月上旬「きらめき亀山21」ホ ムページでお知らせします

編集作成：「きらめき亀山21」広報

この月刊新聞は毎月21日の交流会に配布され市役所市民活動コーナーと各公共施設でも入手できます。

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

亀山市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/>